

評価基準

1 評価項目と配点

評価項目	評価の視点	配点	
		第1次審査	第2次審査
実施計画 (実施方針、実施工程及び業務体制)	業務目的（特に図書館機能と連携機能の融合とそのため管理運営の在り方）を十分に理解し、設計と管理運営計画が相互に反映される方針	10	10
	手続等のプロセスを理解したうえで、具体的で現実的かつ実行可能な工程		
	業務を的確に遂行し、かつ安心して任せられる十分な体制		
管理運営計画	別府市が策定する図書館運営計画との調整の上で配慮すべきこと。	10	10
	図書館サービスと連携機能サービスの連携による相乗効果を高めるための運営のあり方		
	管理運営事業者が施設全体の橋渡し役として提供する独自サービスのあり方		
設計方針			
特定テーマ1： 「人と人がつながる」新図書館の実現に向けた提案	利用者の日常のコミュニケーションを豊かにするための知識へのアクセスの工夫	10	10
	人と人のコミュニケーションのバリアを取り除く図書館ならではの工夫		
	その他「人と人がつながる」工夫		
	上記の設計方針は、管理運営計画に関する提案をふまえたものとなっているか。		
特定テーマ2： 一人ひとりの心の「よりどころ」となる新図書館の実現に向けた提案	様々な立場・価値観・境遇の人が一堂に集い、物理的・精神的なよりどころとなる新図書館に求められる機能の工夫	10	10
	来館者が多様な個性・文化が共存する別府市らしさをより深く理解するための工夫		
	その他これからの社会において求められるよりどころとしての図書館の機能に関する提案		
	上記の設計方針は、管理運営計画に関する提案をふまえたものとなっているか。		
特定テーマ3： 一人ひとりが「自らを育てる」ことを支える図書館の実現に向けた提案	ふと訪れた人が偶然に「知」と出会える工夫	10	10
	図書館利用者が知ることの楽しさや大切さを感じ、知的好奇心が刺激されるような工夫		
	「自らを育てる」学びの場づくりのために、新図書館の立地特性を生かす工夫		
	上記の設計方針は、管理運営計画に関する提案をふまえたものとなっているか。		
施設・機能の配置			
施設のゾーニング・動線についての提案	図書館機能と連携機能の融合による新たな価値創造を実現する施設全体のゾーニング、動線計画となっているか。	10	10
	図書館エリア、連携機能エリア等、各エリアの利便性及び居住性が高い空間となっているか。		
周辺との連携に配慮した配置計画についての提案	周辺施設との連携による相乗効果の最大化を視野に入れ、エリアブランディングに貢献する機能配置となっているか。	10	10
	別府公園内の施設として適切な配置、オープンスペース等が計画されているか。		
安全性・効率性に配慮した配置計画についての提案	利用者の常時・非常時の安全確保（防犯面、防災面）に配慮した機能配置となっているか。	10	10
	限られた敷地条件を最大限活用する土地の利用がされているか。		
	駐車、駐輪スペースの確保に対する考え方は適正であるか。		
利用者・環境に配慮した配置計画についての提案	利用者にとって利用しやすい照明、換気、空調、遮音、ユニバーサルデザインに配慮した機能及びプランニングとなっているか。	10	10
	省エネ性能に配慮された機能、ライフサイクルコスト、メンテナンス性に配慮された維持管理性能が計画されているか。		
的確性及び実現性	企画提案内容について、的確なコスト検討がなされているか。	10	10
	企画提案内容を実現するためのコストコントロール手法が示されているか。		
	設計を進めていく中で変化する物価情勢に対応するための考え方が示されているか。		
	予定工期内に完成するための、また、工期短縮をさせるための、設計内容・工法等に対する工夫が示されているか。		
総合的な評価	提案書及びプレゼンテーションの内容をふまえて、総合的に評価する。		20
合計		100	120

2 評価項目の得点化

評価	判断基準	評価点
A	特に優れている	10点
B	優れている	7.5点
C	概ね優れている	5点
D	やや優れている	2.5点
E	仕様書を満たしている程度	0点

3 応募者の評価得点

(1) 「1 評価項目と配点」に示す各評価項目ごとに、上記判断基準により得点化する。

ただし、総合的な評価は実点数による得点とする。

(2) 各評価項目の評価点については、各審査委員の評価点の合計点とする。

(3) 各評価項目の評価点を合計した得点を評価得点とする。